

社会システム産業



「社会システム産業」の構築をめざして

「社会システム産業」とは、社会で暮らすうえで、より「安全・安心・快適・便利」なサービスやシステムを創造し、それらを統合化・融合化して、新しい社会のシステムとして提供する産業のことです。

セコムは、「社会システム産業」を構築するために、7つの事業セグメントのさまざまなサービスを複合的に組み合わせることにより、セコムならではの独自のサービスやシステムを開発・提供しています。それにより、“いつでも、どこでも、誰もが「安全・安心・快適・便利」に暮らせる社会”を実現し、「困ったときはセコム」と頼りにされ、セコムのさまざまなサービスが社会に浸透することで「気がいたらセコム」と言われるような企業グループをめざしています。

セコムは、「社会システム産業」の構築を加速するために、2010年に“ALL SECOM”を宣言しました。グループの全社員が情報や目標を共有し、グループの能力を最大限に活用することで、“ALL SECOM”による事業活動は、着実に成果を上げています。さらに、セコムは、今後の社会の変化を見据えて、「セキュリティ」「超高齢社会」「災害・BCP（事業継続計画）・環境」の分野で、セコムならではのサービスやシステムを創出しています。

「セコムの理念」を实践し、

さまざまなお困りごと・日常の不安を“ALL SECOM”で解決

「社会システム産業」の構築をめざして、セコムの全社員が実践しているものに「セコムの理念」があります。その代表的なものには、変革に対する意欲を持ち、独自のサービスやシステムを創出する「現状打破の精神」、セコムにとって正しいかではなく、社会にとって正しいか、公平であるかを判断基準にする「正しさの追求」などがあります。この理念に基づいた事業活動が、セコムの成長・発展の大きな原動力となっています。

セコムの事業が拡大し、提供するさまざまなサービスが普及していくのに伴い、社会やお客様からセコムに寄せられる期待は、ますます高まっています。その期待に応えるために、これからもセコムの全社員は、「セコムの理念」を共有し、さまざまなお困りごと・日常の不安を“ALL SECOM”で解決し、社会のニーズに的確に応えた「安全・安心・快適・便利」なサービスの提供を追求していきます。